

公 表 日

平成29年 4月14日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	平成29年度鹿児島国道事務所管内事業効果検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官代理 九州地方整備局 鹿児島国道事務所副所長 飯尾 憲一 鹿児島市浜町2-5
契約年月日	平成29年 4月14日
契約業者名	(株) オリエンタルコンサルタンツ
契約業者の住所	福岡県福岡市博多区博多駅前3-2-8 住友生命博多ビル
契約金額	18,068,400円(税込み)
予定価格	18,208,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり (※随意契約理由書を添付すること。)
業務場所	鹿児島国道事務所管内
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	平成29年 4月15日
履行期間(至)	平成30年 3月30日
備考	入札情報サービス(PPI) (http://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx) にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 平成29年度鹿児島国道事務所管内事業効果検討業務
2. 履行場所 鹿児島国道事務所管内
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅3-2-8
会社名：(株) オリエンタルコンサルタンツ 九州支社
電 話：092-411-6209
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、開通した事業の整備効果資料の整理・作成及び鹿児島都市圏の交通状況分析を行う業務である。

2) 業務の内容

本業務は、交通量調査 1式、シナリオ作成 1式、開通前の整備効果資料作成 1式、開通後の整備効果資料作成 1式、開通区間の整備効果の継続調査 1式、アンケート調査等を行うものである。

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を9者が入手（ダウンロード）し、4者から参加表明書が提出され、4者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち4者を技術提案書の提出者として選定し、4者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針・実施フロー、工程表、その他」の「その他」における「重要事項の指摘」が記載されていること、評価テーマ「南九州西回り自動車道の開通に伴う整備効果の把握に必要な調査計画・手法に関する提案」に対する技術提案において、提案内容を裏付ける類似実績について、最も優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

鹿児島国道事務所 計画課長